

平成二十八年度入学（秋季試験）

京都女子大学大学院文学研究科史学専攻
博士前期課程入学選考試験問題

（東洋史）

I～Ⅲの問題、すべて解答しなさい。

解答用紙のみ提出すること

(I) 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

漢元帝時、貢禹上言、①孝文皇帝時、貴廉潔、賤貪汚、賈人・贅婿及吏坐贓者皆禁錮、不得為吏。賞善罰惡、不阿親戚。罪白者伏其誅、疑者以与民亡贖罪之法。故令行禁止、海內大化。天下斷獄四百、与刑錯亡異。②武帝始臨天下、尊賢用士、辟地広境数千里、自見功大威行、遂從奢欲。用度不足、乃行一切之變、使犯法者贖罪、入穀者補吏、是以天下奢侈、官乱民貧、盜賊並起、亡命者衆。郡国恐伏其誅、則挾便巧史書、習於計簿、能欺上府者、以為右職。奸軌不勝、則取勇猛能操切百姓者、以苛暴威服下者、使居大位。故亡義而有財者顯於世、欺謾而善書者尊於朝、悖逆而勇猛者貴於官。……故謂居官而置富者為雄傑、処奸而得利者為壯士。兄勸其弟、父勉其子、俗之敗壞、乃至於是。③察其所以然者、皆以犯法得贖罪、求士不得真賢。相守崇財利、誅不行之所致也。今欲興至治、致太平、宜除贖罪之法。相守選舉不以実及有贓者、輒行其誅、亡但免官。則争盡力為善、貴孝弟、賤賈人、進真賢、举実廉、而天下治矣。嗚呼、今日之變有甚於此。自神宗以来、贖貨之風日甚一日、国維不張、而人心大壞、数十年於此矣。

〔日知録〕十三 貴廉

贅婿…入婿

右職…高職

- 一、①の文章を日本語に訳しなさい。
- 二、②の文章を日本語に訳しなさい。
- 三、③の文章を書き下し文にしなさい。

(II) 次の文章を日本語に訳しなさい。旧漢字は新漢字に直しなさい。

琉球居東南大海中、自古不通中國。元世祖遣官招諭之、不能達。洪武初、其國有三王、曰中山、曰山南、曰山北、皆以尚為姓、而中山最強。五年正月、命行人楊載以即位建元詔告其國。其中山王察度遣弟泰期等隨載入朝、貢方物。帝喜、賜大統曆及文綺・紗羅有差。七年冬、泰期復來貢、并上皇太子箋。命刑部侍郎李浩齎賜文綺・陶鐵器、且以陶器七萬・鐵器千、就其國市馬。

〔明史〕琉球伝

(Ⅲ) 次のA群・B群の中からそれぞれ二つを選び、それぞれについて論じなさい。

A群

- ① 二里頭遺跡
- ② 光武帝
- ③ 建康
- ④ 節度使
- ⑤ ウマイヤ朝

B群

- ① 殿試
- ② 寧波
- ③ マテオ・リツチ (利瑪竇)
- ④ 洋務運動
- ⑤ チュウリップ時代